

# 吸収合併に係る事前開示書類

(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に規定する書面)

株式会社イズミ

## 吸収合併に係る事前開示事項

株式会社イズミ

代表取締役社長 山西 泰明

株式会社イズミ（以下、「当社」といいます。）及び株式会社江津グリーンモール（以下、「江津グリーンモール」といいます。）は、当社を吸収合併存続会社、江津グリーンモールを吸収合併消滅会社として2021年12月14日付で合併契約書を締結しました。（以下、「本吸収合併契約」といいます。）

本吸収合併に係る会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に規定する事前開示事項は以下のとおりです。

### 記

#### 1. 吸収合併契約の内容

別紙1に記載の通りです。

#### 2. 合併対価の相当性に関する事項

江津グリーンモールは当社の完全子会社であることから、本吸収合併に際して株式その他の金銭等の交付は行いません。

#### 3. 吸収合併に係る新株予約権の定めに関する事項

該当事項はありません。

#### 4. 吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等

別紙2のとおりです。

#### 5. 吸収合併消滅会社の最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象

該当事項はありません。

6. 吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

2021年2月末日現在における当社及び江津グリーンモールの資産、負債及び純資産の額は以下のとおりです。

本吸収合併後の収益状況について、当社の負担する債務の履行に支障をきたすような事態は現在のところ予測されていません。また、当社が本吸収合併後に負担する債務について、その履行に支障をきたすような事態の発生及びその可能性は現在のところ認識されていません。

したがって、効力発生日以後における吸収合併存続会社の債務は、履行の見込みがあるものと判断します。

	総資産の額	負債の額	純資産の額
当社	423,212 百万円	234,060 百万円	189,151 百万円
江津グリーンモール	479 百万円	230 百万円	248 百万円

以上

# 合併契約書

令和 3 年 12 月 14 日

甲：広島県広島市東区二葉の里三丁目 3 番 1 号  
株式会社イズミ  
代表取締役 山西 泰 明

乙：島根県江津市嘉久志町 2306 番地 30  
株式会社江津グリーンモール  
代表取締役 飯 田 良 則

上記の甲及び乙は、下記のとおり合併契約を締結したので、本書 1 通を作り、上記に記名押印のうえ、甲がこれを保有し、乙は、原本の写しを保有する。

## (合併の方法)

第 1 条 甲及び乙は合併して、甲は存続し、乙は解散する。

## (吸収合併の効力発生日)

第 2 条 合併の効力発生日は令和 4 年 3 月 1 日とする。ただし、手続の進行に応じ必要があるときは、甲及び乙が協議のうえ、この期日を変更することができる。

## (合併対価の交付及び割当て)

第 3 条 甲は乙の全株式を所有しており、本合併では一切の対価を交付しない。

## (増加すべき資本金及び準備金)

第 4 条 本合併により、資本金及び準備金は増加しない。

## (会社財産の引継ぎ)

第 5 条 乙はその作成した令和 4 年 2 月 28 日現在の貸借対照表、その他同日の計算を基礎とし、これに合併の効力の生ずる日の前日までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を合併の効力の生ずる日において甲に引き継ぐ。

乙は前項期日以降効力発生日に至る間におけるその資産、負債に変動を生じたものについては別に計算書を添付してその内容を直ちに甲に明示するものとする。

(会社財産の管理等)

第6条 甲及び乙はこの契約締結後効力発生日に至るまで、善良な管理者の注意をもって業務を遂行、一切の財産を管理すべきものとし、その財産及び権利義務に重大な影響を及ぼす行為をなす場合には、あらかじめ甲及び乙で協議し合意のうえ行うものとする。

(従業員の処遇)

第7条 甲は乙の従業員を合併の効力発生日を以て引き継ぐものとし、従業員に関する取扱いについては、それぞれ協議のうえ、これを定める。

(合併条件の変更及び本契約の解除)

第8条 本契約締結の日より合併の効力の生ずる日の前日までの間において天災地変その他の事由により甲又は乙の資産状態、経営状態に重大な変更を生じたとき、又は隠れた重大な瑕疵が発見された場合には、甲及び乙で協議のうえ、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができる。

(合併承認總會)

第9条 本合併は会社法第796条第3項に定める簡易合併によるため、甲においては株主總會の承認を得ることなく行う。

乙の株式は全て甲が所有しており、本合併は会社法第784条第1項に定める略式合併によるため、乙においては株主總會の承認を得ることなく行う。

(解散費用)

第10条 乙の解散に要する費用は総て乙の負担とする。

(本契約の効力)

第11条 本契約は、法令に定める関係官庁等の承認が得られないときはその効力を失うものとする。

(本契約に定めのない事項)

第12条 この契約に定めたものの他、合併に関し必要な事項のあるときは、この契約の趣旨に基づいて、協議のうえ合併条件を変更し、または解除をすることができる。

# 第41期 報告書

2020年3月 1日から  
2021年2月28日まで

事 貸 損 株 個 監	主 査	借 益 資 別	業 本 役	等 注 監	変 動 査	報 照 算 計 記 報	算 告 表 書 書 表 告
----------------------------	--------	------------------	-------------	-------------	-------------	----------------------------	---------------------------------

株式会社 江津グリーンモール

# 第41期事業報告

2020年3月1日から2021年2月28日まで

## I. 会社の現況に関する事項

### 1. 事業の経過及びその成果

#### 【 全般的概況 】

2017年5月に『グリーンモール』の事業再生を、株式会社イズミが支援し『ゆめタウン江津』がオープンして4年余りが経過致しました。この1年は新型コロナウイルス感染症による影響で落ち込んだ社会・経済活動に一定の回復が見られたものの、終息の目処はたっておらず、未だ不透明な状況が続いています。そのような中、幅広いお客様のご愛顧に支えられ、比較的この1年も順調に推移しております。

このような状況の下で当社は、『ゆめタウン江津』の賃貸業務等を行ってまいりました。

これらの結果、当期の売上高は130,370千円（前期比100.0%）となりました。

次に販売費及び一般管理費は43,130千円（前期比81.1%）となりました。その結果、営業利益は87,240千円（前期比112.9%）、経常利益は88,562千円（前期比116.2%）当期純利益は63,889千円（前期比128.0%）となりました。

#### 【 部門別概況 】

部門別の内訳につきましては、次のとおりであります。

部 門 別	前期（第40期）		当期（第41期）	
	売上高（千円）	構成比（%）	売上高（千円）	構成比（%）
受 取 家 賃	130,370	100.0	130,370	100.0
合 計	130,370	100.0	130,370	100.0

（注）売上高は消費税等を含んでいません。

### 2. 設備投資の状況

昇降機改修工事（エスカレーター制御リニューアル3、4号機）

2020年12月 9,200千円

### 3. 資金調達の状況

該当事項はありません。

#### 4. 対処すべき課題

当社は、主な収入が（株）イズミへの一括賃貸の受取家賃であるため、営業状況には大きな変動はありません。（株）イズミの業績進展のために、当社としてもお客様に親しまれ喜ばれる『ゆめタウン江津』の発展に日々努力していく所存であります。

#### 5. 財産及び損益の状況の推移

	第38期	第39期	第40期	(当期) 第41期
売上高（千円）	119,848	130,370	130,370	130,370
経常利益（千円）	58,658	76,094	76,174	88,562
当期純利益（千円）	73,432	75,852	49,893	63,889
1株当たり当期純利益（円）	816	843	554	710
総資産（千円）	384,325	425,004	466,551	479,794
純資産（千円）	59,230	135,083	184,977	248,866

#### 6. 主要な事業内容

部 門	事 業 内 容
賃 貸 事 業	ゆめタウン江津での賃貸業務

#### 7. 主要な事業所

名 称	所 在 地
ゆめタウン江津	島根県江津市嘉久志町 2306 番地 30

#### 8. 従業員の状況（2021年2月28日現在）

嘱託社員 2名

#### 9. 借入先及び借入残高（2021年2月28日現在）

株式会社山陰合同銀行 115,200千円

日本海信用金庫 84,000千円

## II. 会社の株式に関する事項（2021年2月28日現在）

1. 発行可能株式総数 100,000 株

2. 発行済株式総数 90,000 株

3. 株主数 1名

### 4. 株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
(株) イズミ	90,000	100.0

## III. 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

## IV. 会社役員に関する事項

### 1. 取締役及び監査役の氏名等（2021年2月28日現在）

氏名	地位
飯田 良則	代表取締役
山西 大輔	取締役
本田 雅彦	取締役
小原 博徳	監査役

### 2. 取締役及び監査役の報酬の額

該当事項はありません。

# 貸借対照表

2021年2月28日現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	282,233	<b>【流動負債】</b>	64,927
現金及び預金	82,132	1年以内返済長期借入金	33,200
短期貸付金	200,000	未払金	48
未収収益	4	未払費用	903
立替金	6	前受収益	11,916
預け金	89	商品券	55
		賞与引当金	289
		未払消費税等	4,047
		未払法人税等	14,467
<b>【固定資産】</b>	197,561	<b>【固定負債】</b>	166,000
有形固定資産	173,346	長期借入金	166,000
建物	76,615		
建物付属設備	30,282		
構築物	1,611		
機械装置	0		
工具器具備品	704		
土地	64,132		
		負債合計	230,927
		純資産の部	
無形固定資産	0	<b>【株主資本】</b>	248,866
電話加入権	0	資本金	53,400
投資その他の資産	24,214	資本準備金	45,000
投資有価証券	22,909	繰越利益剰余金	150,466
外部出資金	1,305		
長期貸付金	142,160		
貸倒引当金	△142,160		
		純資産合計	248,866
<b>資産合計</b>	<b>479,794</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>479,794</b>

## 損 益 計 算 書

2020年3月1日から

2021年2月28日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		
受 取 家 賃	130,370	130,370
商 品 仕 入 高	0	0
<b>売 上 総 利 益</b>		130,370
販売費及び一般管理費		43,130
<b>営 業 利 益</b>		87,240
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	573	
受 取 配 当 金	21	
雑 収 入	2,452	3,046
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	1,716	
そ の 他	8	1,724
<b>特 別 利 益</b>		88,562
特 別 利 益	2,102	2,102
<b>経 常 利 益</b>		
<b>税 引 前 当 期 純 利 益</b>		90,664
法人税、住民税及び事業税		26,774
<b>当 期 純 利 益</b>		63,889

## 株主資本等変動計算書

2020年3月1日から

2021年2月28日まで

(単位:千円)

項 目	株主資本						純資産 合計
	資本金	利益剰余金				株主 資本 合計	
		資本 準備金	その他利益剰余金		利益 剰余金 合計		
			別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	53,400	45,000		86,577	86,577	184,977	184,977
当期変動額							
別途積立金による積立							
剰余金の配当							
剰余金の配当に伴う積立							
当期純利益				63,889	63,889	63,889	63,889
当期変動額合計				63,889	63,889	63,889	63,889
当期末残高	53,400	45,000		150,466	150,466	248,866	248,866

## 個別注記表

2020年3月1日から  
2021年2月28日まで

### I.重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

有価証券の評価基準及び評価方法

- ①時価のあるもの 期末日の市場価格等に基づく時価法
- ②時価のないもの 移動平均法に基づく原価法

#### 2 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 定額法を採用しております。

#### 3 引当金の計上基準

##### ① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しております。

##### ② 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

##### ③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額を計上しております。

##### ④ ポイント引当金

当期末における残ポイント分を計上しております。

#### 4 収益及び費用の計上基準

収益及び費用については、一会計基準に属する全ての収益とこれに対応する全ての費用を計上し、収益については実現主義により認識し、費用については発生主義により認識しております。

#### 5 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

### II.貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 2,318,704,997 円

### III.株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数 90,000 株  
当該事業年度の末日における自己株式の数 0 株

### IV.1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 2,765 円  
1株当たり当期純利益 710 円

## 監査報告書

私監査役は、2020年3月1日から2021年2月28日までの第41期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）について検討いたしました。

### 2. 監査の結果

#### (1) 事業報告の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類の監査結果

計算書類は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2021年4月27日

株式会社江津グリーンモール

監査役 小原 博徳 ㊞

この写しは原本に相違ありません。

2021年12月14日

株式会社イズミ

代表取締役社長 山西 泰明

